



おかみ
「内牧温泉女将の会」発足

女性の視点で“おもてなし”。
感動とご満足を提供します。

阿蘇温泉観光旅館協同組合のホテル・旅館の女将さん10人が、このほど、内牧温泉女将の会「ゆうすげ会」を立ち上げ、その発足式が4月24日、内牧の旅館で行われました。

最近の旅事情は、女性客が主流で、女性客が満足する観光地が繁栄しています。また、九州新幹線の開通も4年後にせまり、熊本県の観光の鍵を握る阿蘇市への期待は大変大きくなっています。それに対応するためにも、まずは「女性の視線での取り組みが必要」と今回の運びとなりました。

総会では、会長の永田とも子さんが「昔は女将が前に出ることにはなかったが、今後は、率先し観光振興に取り組み、女将同士の連携を深め、皆んなで、よりお客さまに満足と感動を与えられる努力をしていきましょう」とあいさつ。他の会員もひとり一人今後の抱負と内牧温泉への思いを語り、特に「昔、賑わっていたあの活気を再び取り戻したい」という意見に皆うなずき、「内牧温泉ブランド」の復活を誓い合いました。今後、マナー研修や他地区との意見交換会、PR活動、誘致活動などが予定されています。



阿蘇神社の楼門でコンサート

夜桜と音楽に酔うひととき

4月7日の夜、阿蘇神社で「夜桜と和楽の夕べ」と題したコンサートが開催され、人吉ねぶか太鼓、RKKラジオディスクジョッキーの小松士郎さんらによる「花咲爺」の朗読演、Vient(オカリナとシンセサイザーのデュオグループ)による演奏が行われました。

今回で7回目となるコンサートは、桜のライトアップと併せて、毎年、一の宮町商工会青年部(志賀克欣部長)が開催しています。

志賀部長は「協賛企業から寄付金を集めるのに苦労したが、たくさんの方に来ていただいて良かった。来年はより多くの人に来ていただくために宣伝を充実させたい。」と感想を述べました。

「阿蘇市チャリティーゴルフ大会」に129人が参加



チャリティー基金110,810円を阿蘇市社会福祉協議会に寄付

4月15日、第2回阿蘇市チャリティーゴルフ大会(同実行委員会主催)が乙姫の阿蘇ハイランドゴルフコースで開催されました。

この大会は市民の健康保持と市民相互の親睦と融和を図ることを目的として開催され、今年は129人の参加者が汗を流しました。

主な入賞者は以下のとおりです。

- <ネット部門> 1位 佐藤 日出生
- 2位 古田 勝師
- 3位 蔵原 孝幸

<ベストグロス賞> 蔵原 孝幸(スコア75)

